

大阪大学医学部附属病院では、医学・医療の発展の為に様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんの臨床写真を使用いたします。この研究の内容を詳しく知りたい方や、臨床写真を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡ください。

**【研究科題名】** 薬疹の臨床像と病型診断のコンセンサス

**【研究機関】** 大阪大学医学部附属病院皮膚科

**【研究責任者】** 中川 幸延（皮膚科 助教）

**【研究代表者】** 橋爪 秀夫（市立島田市民病院）

**【研究の目的】**

薬剤の有害事象の一つである薬疹は、時に重症化して生命を脅かすことがあります。そこで、正確な診断、原因薬剤の同定、再発防止が極めて重要となります。大部分の薬疹には、はっきりとした診断基準が存在せず、施設間や医師間でばらつきを認め、原因薬剤の同定に結び付かない場合があります。

**【研究の方法】**

薬疹の診療・研究の盛んな多施設の代表者が薬疹の臨床写真を共有して、薬疹の正確な診断を確認し、基準を作成します。

**【研究の対象】**

2017年10月から遡って、20年以内に当院で薬疹と確定診断された方で、個人が特定できない臨床写真が存在する者。

**【研究の期間】**

2017年11月から2022年10月末まで

**【共同研究について】**

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんの情報は、匿名化されて、市立島田市民病院に送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

**【個人情報の取り扱い】**

収集した臨床写真は、名前、住所などの患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。

また、研究結果は学術雑誌や学会などで発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護などに支障がない範囲でお答えいたします。

**【お問い合わせ先】**

大阪大学医学部附属病院皮膚科 中川 幸延

〒565-0871

大阪府吹田市山田丘2-2

Tel: 06-6879-3031